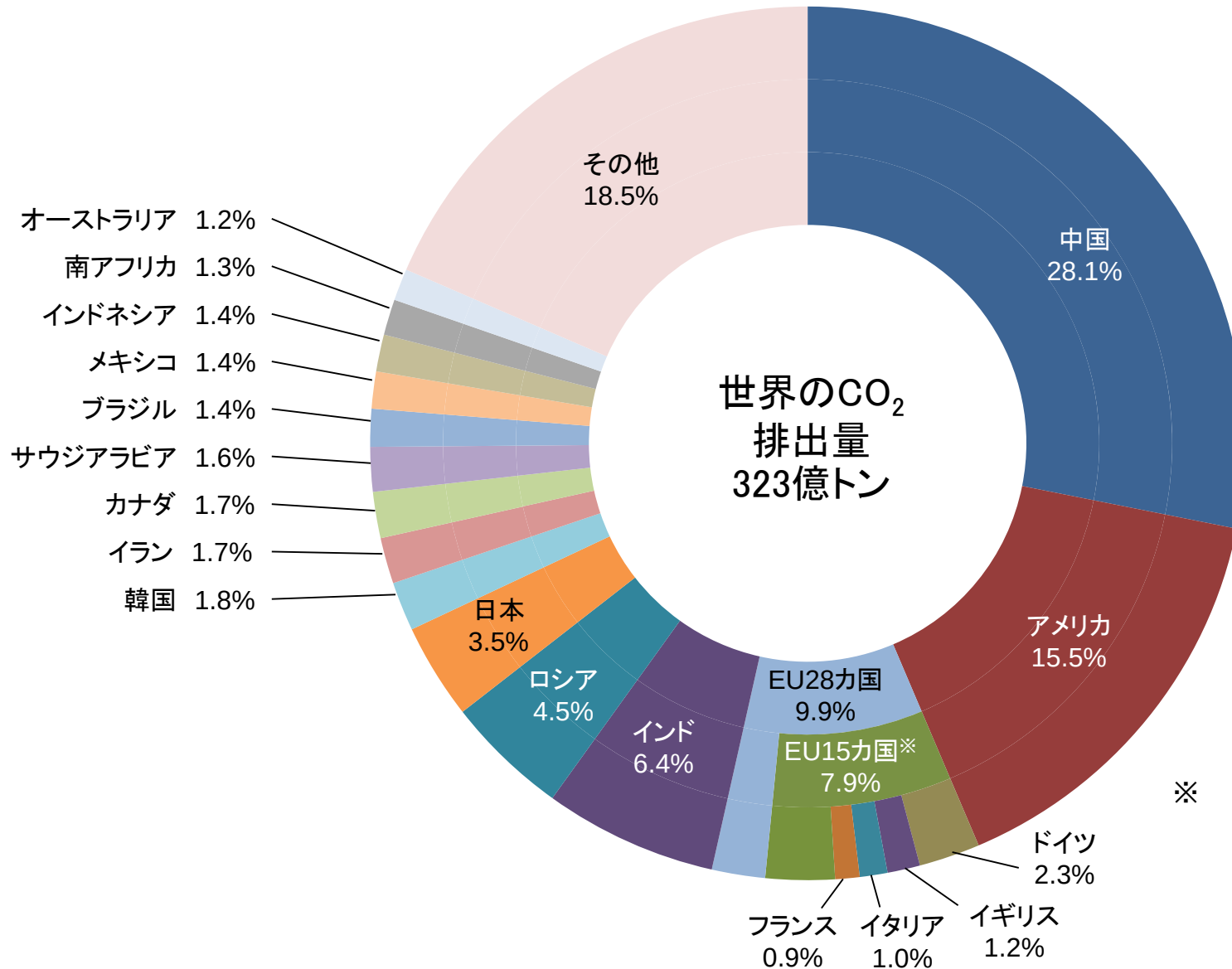
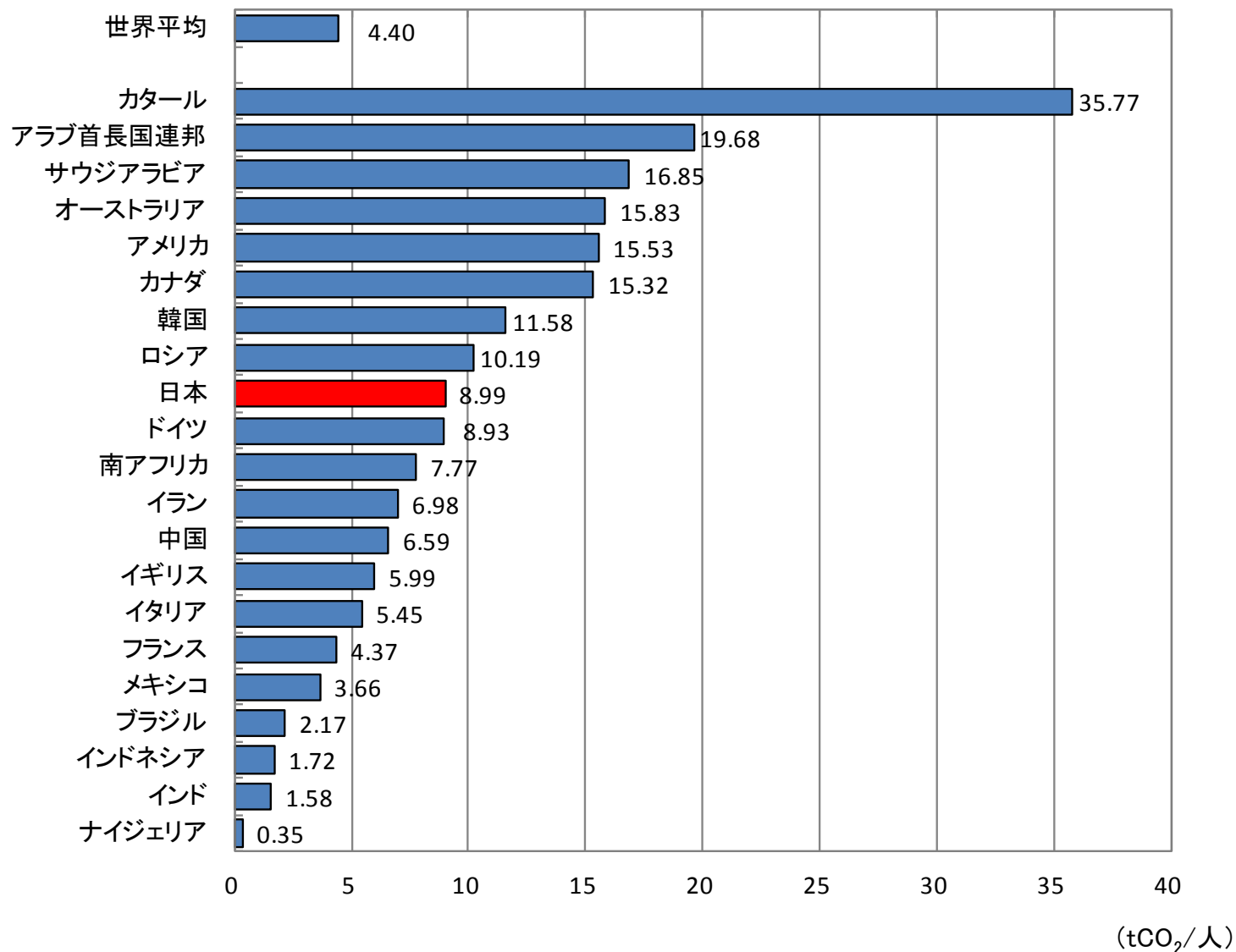


世界のエネルギー起源CO₂排出量(2015年)

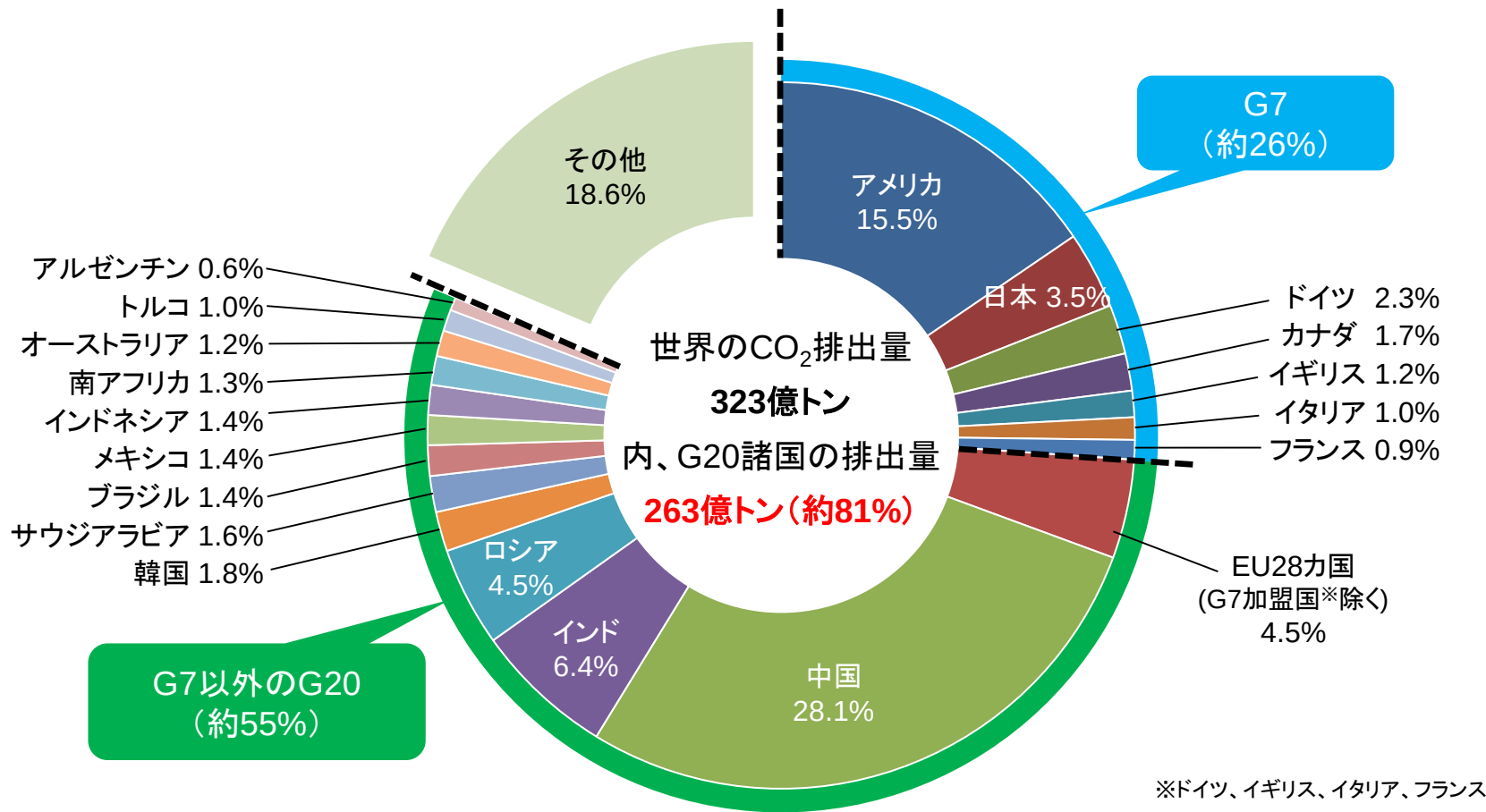


※ EU15カ国は、COP3(京都会議)開催時点での加盟国数である。

主な国別一人当たりエネルギー起源CO₂排出量(2015年)

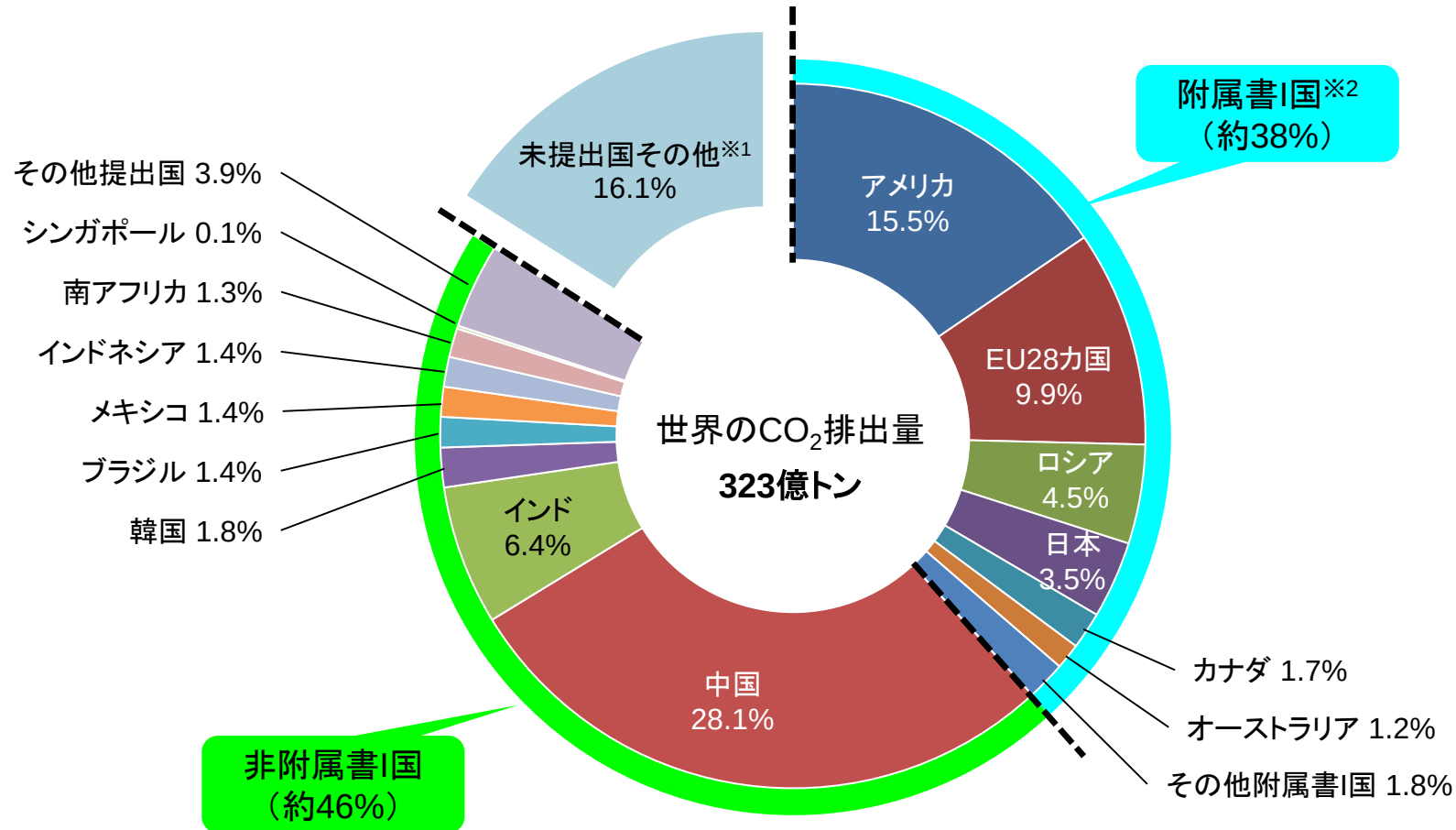


世界のエネルギー起源CO₂排出量(2015年)に占めるG20諸国の割合



G20(主要20カ国・地域)諸国							
G7	アメリカ	日本	ドイツ	カナダ	イギリス	イタリア	フランス
その他	EU28カ国	中国	インド	ロシア	韓国	サウジアラビア	ブラジル
	メキシコ	南アフリカ	インドネシア	オーストラリア	トルコ	アルゼンチン	

世界のエネルギー起源CO₂排出量(2015年)に占める カンクン合意に基づき緩和目標・行動を提出した国の割合

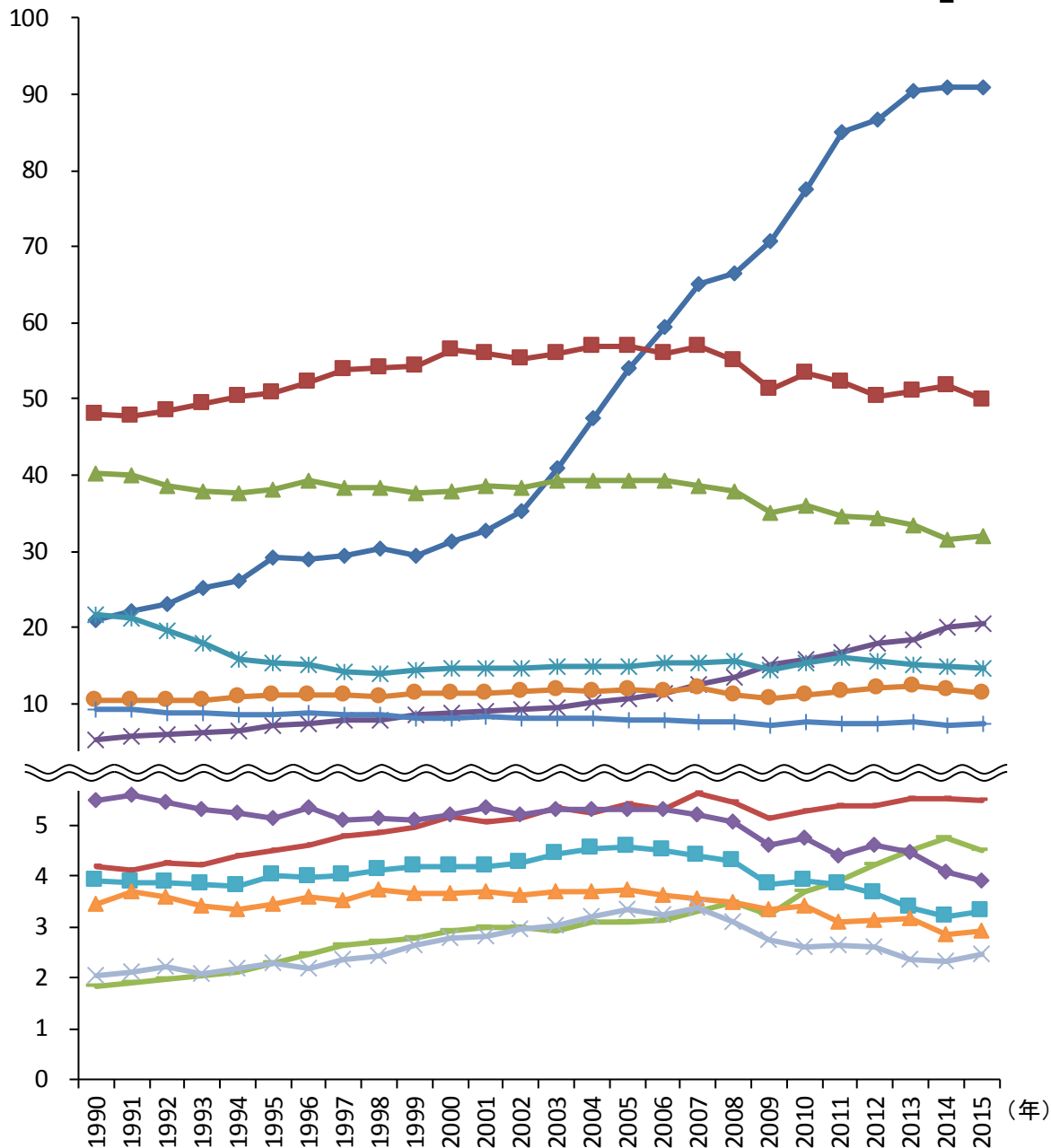


※1 カンクン合意後に緩和目標・行動を提出している国のうち、出典に国別排出量が掲載されていない国は、「未提出国その他」に含まれている。

※2 カザフスタンは含まれているが、緩和目標・行動が未提出であるトルコは含まれていない。

(億トン-CO₂)

主な国別エネルギー起源CO₂排出量の推移

(単位: 億トン-CO₂)

	1990	2015	変化率
中国	21.1	90.8	+331%
アメリカ	48.0	50.0	+4%
EU28カ国	40.3	32.0	-21%
インド	5.3	20.7	+290%
ロシア	21.6	14.7	-32%
日本	10.4	11.4	+10%
ドイツ ※	9.4	7.3	-22%
カナダ	4.2	5.5	+31%
ブラジル	1.8	4.5	+145%
イギリス ※	5.5	3.9	-29%
イタリア ※	3.9	3.3	-15%
フランス ※	3.5	2.9	-16%
スペイン ※	2.0	2.5	+22%

※ EU28カ国に含まれる。